

2015 年 10 月 6 日

西日本電信電話株式会社

エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社

光 BOX⁺を活用した電力小売事業者様等への HEMS サービス提供開始について

西日本電信電話株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：村尾 和俊、以下、N T T 西日本）とエヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：海野 忍、以下、N T T コムウェア）は、HEMSコントローラーの機能^{※1}を有し、スマートメーター^{※2}との連携を可能^{※3}とする「光 BOX⁺」（HB-1000「2」/情報機器）（以下、光 BOX⁺（EMS 版））^{※4※5}に新たな機能を加え、電力小売事業者様等アライアンスパートナー様へ提供開始いたします。

今回の提供開始に伴い、接続可能な家電機器リスト（ホワイトリスト）^{※6}の拡充・更新を併せて行います。

1. 提供の背景

これまで、N T T 西日本および N T T コムウェアでは、光 BOX⁺を活用し、MEMS アグリゲーター^{※7}向けに EMS 機能の提供を行ってまいりました。

最近では、2016 年 4 月の電力小売自由化に向けて新たな事業者が電力市場に参入する中、様々な電力小売事業者様等において、自社サービスメニュー拡充及び付加サービスの向上のため、スマートメーターとの接続が可能な HEMS コントローラーへのニーズが高まっております。

このような事業者様のニーズを踏まえ、スマートメーターとの接続認証^{※8}を取得するとともに、この度、電力小売事業者様等に必要とされるスマートメーターのデータ表示機能を開発、エンドユーザー様の利便性向上のための遠隔操作機能・接続対応家電を追加・拡充し、スマートメーターと連携可能な HEMS コントローラーとして新たに提供開始することいたしました。

2. 商品概要及び特徴

光 BOX⁺（EMS 版）はテレビモニターを活用した電力使用量の見える化や、エアコンや電気温水器等の家電製品をコントロール可能とする、スマートメーター接続に対応した HEMS コントローラーです。更に 2015 年 7 月より事業者様向けに提供している「専用画面表示機能^{※9}」をご利用いただくことで、光 BOX⁺起動時の画面（トップページ）を、電力小売事業者様等のニーズに合わせた独自の画面にカスタマイズできます。

ホワイトリスト公表によるマルチメーカー対応、トップページ作成による各事業者様の独自性（電気料金の確認や自社サービスとの連携、情報配信等）を有した、『事業者様専用の使い勝手のよい HEMS』として活用いただけるとともに、光 BOX⁺の特徴であるゲームや各種便利なアプリもあわせてお使いいただけます。

【特徴】

（１）スマートメーターのデータ表示機能

- ・スマートメーターと連携することで、B ルート^{※10}で収集するデータを表示させることができ、瞬時消費電力や積算消費電力量の見える化が可能
- ・データをクラウドにアップロードする機能を有しており、収集したデータを、ビックデータとして活用することも可能

(2) 遠隔からの家電状態確認・操作機能

従来のテレビモニターを用いた操作に加え、新たにスマートフォン等からの遠隔操作※11を実現し、利便性を向上

(3) 対応家電メーカー・機器の拡充

- ・スマート分電盤接続の機能を向上し、家全体、部屋ごとの見える化に対応
- ・接続可能機種に IH クッキングヒーター・ダウンライトを追加
- ・別紙・参考資料

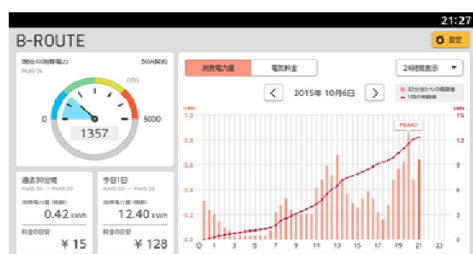
光 BOX⁺による ECHONET Lite 接続確認済み家電機器

※接続可能機器は今後、以下 HP で随時更新いたします：<https://xemspf.comware.biz/hikaribox/index.html>

(4) 専用画面表示機能によるトップページのカスタマイズ

トップページを自由にカスタマイズでき、事業者様独自の HEMS としてエンドユーザー様に提供可能

①スマートメーターのデータ表示機能



- 瞬時消費電力・積算消費電力量の表示が可能
- クラウドへのデータ転送機能具備

②遠隔操作機能



- 外出先での家電状態確認・操作が可能
- ※対応家電はホワイトリストを参照ください

③対応機器・メーカーの追加、機能向上 (例：スマート分電盤)



- 家全体・部屋ごとの電力見える化が可能 (各計測チャンネルごとのデータ計測に対応)

④トップページのカスタマイズ機能



《通常ホーム画面》

《専用ホーム画面 (イメージ)》

- 事業者様専用のHEMS端末として提供可能

※画面はすべてイメージです

光 BOX⁺ (EMS 版) を事業者様のサービスに組み合わせることで付加価値を高め、更なる魅力的なサービスメニュー拡充等が可能となります。

※1: ECHONET Lite 対応モデル・ソフトウェアを搭載し、ECHONET Lite による家電コントローラーとして提供しています。ECHONET Lite 規格とは一般社団法人エコーネットコンソーシアムにて策定されたホームネットワーク構築のための通信規格です。家電機器、スマートメーター、太陽光発電システムなどを含む約 80 種類以上の機器の制御を規定しているものです。

なお、「ECHONET」は一般社団法人エコーネットコンソーシアムの登録商標です。

※2: 従来のアナログ式誘導型電力量計と異なり、電力をデジタルで計測し、メーター内に通信機能を持たせた次世代電力量計のことです。

※3: スマートメーターとの接続には、別途 920MHz で無線通信をおこなう 920MHz USB ドングルが必要となります。

※4: 本製品によるインターネット利用には、「フレッツ光」等のブロードバンド回線、及び対応するプロバイダーとの契約・料金、無線ルーター等が別途必要です。本製品の利用には、HDMI 端子付のテレビが必要です。詳しくは、N T T 西日本ホームページ

(<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/hikaribox/>)にてご確認ください。

※5:一般に販売されております光BOX⁺は、ECHONET Liteによる家電コントロール機能及びスマートメーターとの接続連携に対応しておりません。

※6:家電メーカー各社様や機器により操作、確認できる項目は異なります。各メーカー様ごとの対応機器につきましては別紙及び以下 URL にてご確認ください <https://xemspf.comware.biz/hikaribox/index.html>

※7:「MEMSアグリゲーター」とは一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）に認可を受けた、マンション全体のエネルギー管理システム（MEMS）を導入するとともに、クラウド等による集中管理システムを構築してエネルギー管理支援サービス(電力消費量を把握し節電を支援するサービス)等を行う事業者です。

(参考、2014年10月3日報道発表資料: <http://www.ntt-west.co.jp/news/1410/141003a.html>)

※8:「SMA 認証」とはスマートメーター・HEMS コントローラー間アプリケーション通信インターフェース仕様書に基づき実施される、第三者認証機関による実機試験での仕様適合性認証です。

(参考、2015 年 1 月 27 日報道発表資料: <http://www.ntt-west.co.jp/news/1501/150127b.html>)

※9:NTT 西日本が提供するホーム画面の代わりに、事業者専用カスタマイズされたホーム画面を、独自のアプリやサービス等と合わせて、ご指定のエンドユーザー様の光 BOX⁺に表示する機能です。事業者専用画面は、事業者様からの依頼によりNTT 西日本が作成することも可能です。ご要望に応じて料金変動しますので、個別にお見積りをさせていただきます。

※10:スマートメーターと家庭内のエネルギー管理システム（HEMS コントローラー）との通信です。

※11:遠隔操作を行うには、スマートフォン等へ専用アプリケーションのインストールが必要となります。また、操作対象の家電製品が通信環境に接続されている必要がございます。一部家電製品につきましては遠隔操作の機能が制限されているものがございます。

3. 各社の役割

(1) NTT 西日本

- ・全体戦略の策定
- ・家電メーカー各社様やエネルギー事業者様との各種調整 等

(2) NTT コムウェア

- ・光 BOX⁺（EMS 版）等の販売・提供
- ・光 BOX⁺（EMS 版）等を活用した家電コントローラー機能等の開発
- ・光 BOX⁺（EMS 版）等と ECHONET Lite 対応家電との接続検証 等

4.提供開始日

2015 年 10 月下旬より提供開始（予定）

5.提供エリア

日本全国

6.提供価格

個別見積もり

※「光 BOX⁺（EMS 版）」の提供は、概ね 3 万円程度を予定しております。提供条件等により料金変動いたします。

※提供価格は 5 年間の EMS 機能利用料を含みます。

※スマートメーターとの接続には、920MHzUSB ドングルが別途必要です。

※記載の料金は税抜です。消費税が加算されます。

7.事業者様及び報道機関からのお問い合わせ先

* 電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。

【商品に関するお問合せ先】

西日本電信電話株式会社

アライアンス営業本部 ビジネスデザイン部 アライアンス営業部門

吉田、佐々木、渡邊

TEL : 06-4793-5141

(受付時間 : 平日午前 9 時～午後 5 時 30 分)

エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社

エンタープライズビジネス事業本部 第三ビジネス部

藤田、箭内、藤宮

TEL : 03-5796-4870

(受付時間 : 平日午前 9 時～午後 5 時 30 分)

【報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

西日本電信電話株式会社

同上

エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社

広報室 佐藤、鹿間

TEL : 03-5796-4139

審査 : 15-1453-1

【別紙】光BOX+によるECHONET Lite接続確認済み家電機器

■家庭用エアコン（1/3）

機器名称	企業名	年度	型番等	遠隔制御	遠隔参照
家庭用エアコン	シャープ株式会社	2014	2014年度モデル全機種（計 87機種） ※別売の家電ワイヤレスアダプター〈HW-CA1〉が必要です。	○	○
	ダイキン工業株式会社	2014	2014年モデル（R型） RXシリーズ・AXシリーズ・DXシリーズ・FXシリーズ・CXシリーズ・Eシリーズ Rシリーズ・Aシリーズ・Fシリーズ・Cシリーズ ※別売品の無線LAN接続アダプター（BRP051A41）もしくは有線LAN接続アダプター（BRP061A41）が必要です。 ※Eシリーズは別途、遠隔制御P板セット（KRP067A41）が必要です。 ※消費電力量の確認は対応していません。	—	○
		2015	【壁掛型ルームエアコン】2015年モデル（S型）全機種 RXシリーズ・AXシリーズ・DXシリーズ・FXシリーズ・CXシリーズ・Eシリーズ、Rシリーズ・Aシリーズ・Fシリーズ・Cシリーズ ※別売の無線LAN接続アダプター（BRP051A41又はBPR072A41）または有線LAN接続アダプター（BRP061A41）が必要です。 ※Eシリーズは別途、遠隔制御P板セット（KRP067A41）が必要です。 ※消費電力量の確認は対応していません。 【ハウジング・マルチルームエアコン】2014、2015年モデル（R型）全機種 天井埋込カセット形（シングルフロータイプ）、天井埋込カセットタイプ（ダブルフロータイプ）、壁植込型、床置形、アメニティビルトイン形 ※別売品の無線LAN接続アダプター（BRP051A41）もしくは有線LAN接続アダプター（BRP061A41）が必要です。 ※消費電力量の確認は対応していません。 ※ワイドセレクトマルチ接続時には対応していません。	—	○

【別紙】光BOX+によるECHONET Lite接続確認済み家電機器

■家庭用エアコン (2/3)

機器名称	企業名	年度	型番等	遠隔 制御	遠隔 参照
家庭用 エアコン	パナソニック 株式会社	2014	X、A、EX、GX、J、Z シリーズ (計 171機種) ※別売のCF-TA9 (無線アダプター)、CF-TC7B (メディアコンバーター) が必要です。	—	○
		2015	<p>H Xシリーズ CS-HX (285C、365C2、405C2、565C2、635C2、715C2、805C2) 【W・C】</p> <p>X Sシリーズ CS-XS (225C、255C、285C、285C2、365C、365C2、405C、405C2、565C2、635C2、715C2、805C2) 【W・C】</p> <p>Xシリーズ CS-X (225C、255C、285C、285C2、365C、365C2、405C、405C2、565C2、635C2、715C2、805C2) 【W】</p> <p>CS- (225CXR、255CXR、285CXR、365CXR、365CXR2、405CXR、405CXR2、565CXR2、635CXR2、715CXR2、805CXR2)、【W】</p> <p>(225CX、255CX、285CX、285CX2、365CX、365CX2、405CX、405CX2、565CX2、635CX2、715CX2、805CX2) 【W・C】</p> <p>Aシリーズ CS- (22TAE3、25TAE3、28TAE3、36TAE3、40TA2E3、56TA2E3、63TA2E3、71TA2E3、80TA2E3) 【W】</p> <p>E Xシリーズ CS-EX (225C、255C、285C、365C、405C2、565C2、635C2、715C2) 【W・C】</p> <p>CS- (225CEX、255CEX、285CEX、365CEX、405CEX2、565CEX2、635CEX2、715CEX2) 【W・C】</p> <p>CS-E (225CZ、255CZ、285CZ、405C2Z、565C2Z、635C2Z) 【W】</p> <p>CS- (22TEXJ、25TEXJ、28TEXJ、36TEXJ、40TEX2J、56TEX2J、63TEX2J、71TEX2J、22TEE3、25TEE3、28TEE3、40TE2E3) 【W】</p> <p>G Xシリーズ CS-GX (225C、255C、285C、365C、405C2、565C2) 【W】</p> <p>CS- (225CGX、255CGX、285CGX、365CGX、405CGX2、565CGX2) 【W】</p> <p>Jシリーズ CS-J (225C、255C、285C、365C2、405C2、565C2) 【W・C】</p> <p>CS- (225CJ、255CJ、285CJ、365CJ2、405CJ2、565CJ2) 【W・C】</p> <p>Zシリーズ CS- (22TZE3、25TZE3、28TZE3) 【W】</p> <p>U Xシリーズ CS-UX (255C2、285C2、405C2、565C2、635C2) 【W】</p> <p>T Xシリーズ CS-TX (225C、255C、285C2、405C2、TX565C2、TX635C2) 【W】</p> <p>N Xシリーズ CS-NX (285C、405C2) 【W】</p> <p>※【W】【C】は色記号となります。 ※別売のCF-TA9 (無線アダプター)、CF-TC7B (メディアコンバーター) が必要です。 ※パナソニック製エアコンを光BOX+ (EMS版) で操作する場合は、必ずエアコン本体の設定を遠隔操作ができるようにしてからお使いください。設定は付属のリモコンで行います。詳しくはエアコンの取り扱い説明書をご確認ください。 ※エアコン本体を遠隔操作ができる環境にしていると、22時間以上連続して運転できない場合があります。</p>	○	○

【別紙】光BOX+によるECHONET Lite接続確認済み家電機器

■ その他接続機器

機器名称	企業名	年度	型番等	遠隔制御	遠隔参照
液晶テレビ	三菱電機株式会社	2014 2015	LCD-50LSR6、LCD-39LSR6、LCD-A39BHR6、LCD-A40BHR7、LCD-A32BHR6、LCD-A32BHR7、LCD-65LBW6H、LCD-65LBW7H、LCD-50MLW6H、LCD-50ML7H、LCD-32LB6H、LCD-32LB7H、LCD-40ML6、LCD-40ML7、LCD-32LB6、LCD-32LB7、LCD-24LB6、LCD-24LB7、LCD-19LB6、LCD-19LB7、LCD-A50BHR7、LCD-58LSR7、LCD-58LS1、LCD-65LS1	○	○
家庭用エコキュート	サンデン・リビング エンバイロメント システム 株式会社	2015	EBS-AH37QTA、EBS-AHP37QTA、EBS-AH46QTA、EBS-AHP46QTA、EBS-BU37QTA、EBS-BUP37QTA、EBS-KH37QTA、EBS-KHP37QTA、EBS-KH46QTA、EBS-KHP46QTA	—	○
	三菱電機株式会社	2014 2015	SRT-W30D形、SRT-W37D形（計2機種） ※接続には、三菱電機製HEMS用アダプター（GT-HEM1）が必要です。	—	○
計測機能付分電盤	河村電器産業株式会社	2014 2015	ELY～シリーズ（計450機種） ENY～シリーズ（計532機種） シリーズ合計982機種 [enステーションEcoEye]	—	○
照明	東芝ライテック株式会社	2014 2015	LEDD85001N-LT1（φ125ダウンライト）、LEDD85021-LT1（φ100ダウンライト） （計2機種）	—	○
IHクッキングヒーター	三菱電機株式会社	2015	CS-PT34HNWSR、CS-PT34HNSR ※接続には、三菱電機製HEMS用アダプター（HM-02A-CS）が必要です。	—	○
スマート電力量メーター	-	-	SMA認証取得済みのスマート電力量メーターが対象となります。	—	—

※ 上記の接続検証内容については、2015年10月6日時点のものです。光BOX+、接続機器家電の更新等により、内容が変更となる可能性があります。

※ 上記機器と光BOX+の接続については、無線LANルーターの仕様、接続環境等により接続が確立できないことがあります。

※ 接続に際しては、上記の他に機器等が必要となる場合がございます。

※ 接続機器によって、電源のオン・オフ、温度の設定等可能な制御は異なります。（遠隔に関しても同様です）

審査：15-1453-1

【別紙】光BOX+によるECHONET Lite接続確認済み家電機器

■家庭用エアコン (3/3)

機器名称	企業名	年度	型番等	遠隔制御	遠隔参照
家庭用エアコン	株式会社 富士通 ゼネラル	2014	nocria® X シリーズ(AS-X80D2、AS-X71D2、AS-X63D2、AS-X56D2、AS-X45D2、AS-X28D) nocria® Z シリーズ(AS-Z80D2、AS-Z71D2、AS-Z63D2、AS-Z56D2、AS-Z40D2、AS-Z28D、 AS-Z25D、AS-Z22D) nocria® ME シリーズ (AS-714M2E2、AS-634M2E2、AS-564M2E2、AS-404M2E2、AS-284ME2、 AS-254ME2、AS-224ME2) ※別売品の無線LAN接続アダプター (APS-12B) が必要です。	○	○
		2015	nocria® X シリーズ(AS-X80E2、AS-X71E2、AS-X63E2、AS-X56E2、AS-X40E2、AS-X28E、AS-X25E、 AS-X22E) nocria® Z シリーズ(AS-Z80E2、AS-Z71E2、AS-Z63E2、AS-Z56E2、AS-Z40E2、AS-Z28E、AS-Z25E、 AS-Z22E) nocria® S シリーズ(AS-S56E2、AS-S40E2、AS-S28E、AS-S25E、AS-S22E) nocria® M シリーズ(AS-M71E2、AS-M63E2、AS-M56E2、AS-M40E2、AS-M28E、AS-M25E、 AS-M22E) nocria® S-KS シリーズ(AS-S565KS2、AS-S405KS2、AS-S285KS、AS-S255KS、AS-S225KS) nocria® BKS シリーズ(AS-565BKS2、AS-405BKS2、AS-285BKS、AS-255BKS、AS-225BKS) W シリーズ(AS-W71E2、AS-W63E2、AS-W56E2、AS-W40E、AS-W28E、AS-W25E、AS-W22E) R シリーズ(AS-R56E2、AS-R40E、AS-R28E、AS-R25E、AS-R22E) ※別売品の無線LAN接続アダプター (APS-12B) が必要です。	○	○
	三菱電機 株式会社	2014	MSZ-ZXV225-W,T、MSZ-ZXV255-W,T、MSZ-ZXV285-W,T、MSZ-ZXV365-W,T、 MSZ-ZXV635S-W,T、MSZ-ZXV715S-W,T、MSZ-ZXV805S-W,T、MSZ-ZXV285S-W,T、 MSZ-ZXV365S-W,T、MSZ-ZXV405S-W,T、MSZ-ZXV565S-W,TMSZ-ZXV905S-W,T ※接続には、三菱電機製HEMS用アダプター(HM-WF002-AC)が必要です。	○	○
		2015	MSZ-ZXVシリーズ (225,255,285,285S,365,365S,405S,565S,635S,715S,805S,905S 各W,T) MSZ-HXVシリーズ (255,285S,405S,565S,635S 各W,T) MSZ-JXVシリーズ (225,255,285,285S,365,365S,405S,565S 各W,T) MSZ-BXVシリーズ (225,255,285,365,405S,565S Tのみ) MSZ-AXVシリーズ (225,255,285,285S,365,365S,405S,565S 各W,T) MSZ-KXVシリーズ (225,255,285S,405S,565S 各W,T) MLZ-RXシリーズ、GXシリーズ、Wシリーズ ※1 MSZシリーズの接続には、三菱電機製HEMS用アダプター(HM-W002-AC)が必要です。 ※2 MLZシリーズの接続には、三菱電機製HEMS用アダプター(HM-W002-ACB)、取付金具及び延長ケーブルが必要です。 ※3 霧ヶ峰REMOTEをご使用のお客様は、無線LANアダプター (スマートフォン用) を取り外す前に、霧ヶ峰REMOTE アプリを使って登録しているエアコンの「エアコン解除」を行ってから取り外し、遠隔家電操作機能を使用開始してくだ さい。エアコン解除の方法については、霧ヶ峰REMOTEの取扱説明書ご確認ください。 ※4 光BOX+のアプリのみで操作をすると、約24時間以内にエアコンの運転が停止することがございます。長時間連続 運転をする場合は運転状態を定期的にご確認ください。 ※5 室内温度表示は8～38℃までが表示可能です。 実際の室内温度が8℃以下は「8℃」、38℃以上は「38℃」と表示されます。	○	○